別紙様式第1　様式2

個票 ②

（令和7年度予算分）　地域少子化対策重点推進交付金　実施計画書　（市町村分）　個票

自治体名	茨城県土浦市
本事業の担当部局名	こども未来部　こども政策課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業				
区分	一般メニュー				
関連事業メニュー	1_1_3 出会いの機会・場の提供に関する取組				
個別事業名	結婚支援事業			新規／継続（一般財源での実施も含む）	新規
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和8年度
総事業費（A）（円）	6,700,000	寄付金その他の収入予定額（B）（円）	0	差引額（A-B）（円）	6,700,000
対象経費支出予定額（円）※補助率を乗じる前の額	6,700,000				

費用内訳（円）

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	0	0	0	0	0	0
対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0

区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
総事業費	6,700,000	0	0	0		6,700,000
対象経費支出予定額	6,700,000	0	0	0		6,700,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0

○　※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。

自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け

＜自治体における少子化対策の全体像＞※全事業共通

土浦市では、国の総合戦略を踏まえ、令和7年度に「第3期土浦市まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し、少子化対策に繋がる総合的な取り組みを進めている。

出生数をみても、平成29年には1,001人だったが、令和6年には754人と大幅に減少しており、少子化が進行している。

婚姻の状況をみても、令和6年の市内婚姻数が564件、婚姻率が4.2%と、過去と比べて経年的に低下傾向にあり、喫緊に少子化対策を講じる必要がある。

＜本個別事業の位置付け＞

「土浦市まち・ひと・しごと総合戦略」では、戦略分野Ⅰとして「結婚・出産・子育ての応援、誰もが活躍できる地域社会の創造」を掲げている。また、令和4年度を初年度とする「第9次土浦市総合計画」において定めた8つの基本目標のうち、目標1-1として、「結婚・出産・子育ての切れ目ない支援の拡充」を掲げており、結婚・出産・子育て世代の希望に沿った各種支援・サービスの拡充に努めている。

本事業は、結婚・出産・子育ての切れ目ない支援の拡充に位置付けられ、将来的な少子化対策の一環とすることができる。

個別事業の内容

番号	項目	内容
1	異性との出会いを目的とした交流会イベント及びセミナーを開催する	地域で結婚に関心のある方を対象に、異性との出会いの場を提供することを目的とした交流会イベントやマッチングイベントを年に5回程度開催する。 また、ライフデザインの形成や今後の婚活に役立つスキルを学ぶことができるセミナーも同時に実施する。 ※プロポーザルにより業者選考の予定のため、内容の詳細については未定

＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組（ステップアップ）＞

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標
※全事業共通

KPI項目	単位	目標値（時点）	現状値（時点）
子育て支援拠点施設の利用者数	人	76,900（R11年度）	50,296（R5年度）
※「第3期土浦市まち・ひと・しごと創成人口ビジョン・総合戦略」での本事業に関する目標と同様			

参考指標
※全事業共通

項目	単位	直近の実績値（時点）
合計特殊出生率		1.02（R6年）
婚姻件数	件	594（R6年）
婚姻率		4.2（R6年）

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標

番号	KPI項目	単位	目標値（時点）	現状値（時点）
	（アウトプット）			
①	参加者人数（年間）	人	90（R8年度）	---
②	婚活イベントの募集定員数に対する参加者数の割合	%	100（R8年度）	---
③				
④				
⑤				
	（アウトカム）			
①	交付金事業に対する事業対象者（住民等）の満足度（該当事業に限る。）	%	90（R8年度）	---
②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合（該当事業に限る。）	%	80（R8年度）	---
③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合（該当事業に限る。）	%	80（R8年度）	---
④				
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				